

# 伊達市 「認知症サポーター養成講座」



## 「認知症サポーター養成講座」とは？

伊達市では、認知症高齢者やその家族が住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

そのためには、地域住民が認知症について正しく理解し、認知症の方やその家族を地域で見守る必要があります。

そのようなまちづくりを進めるために、「認知症サポーター」の養成に取り組んでいます。

## 「認知症サポーター」って何？

認知症についての基本的な知識を持ち、認知症高齢者本人やその家族の「身近な理解者」や「見守りの担い手」として活動する人のことをいいます。

認知症を理解することで、普段の生活の中で認知症高齢者に出会った時に、その方の尊厳を傷つけることなく、適切な対応をすることができ、それが認知症高齢者とその家族の支えとなっていきます。

## 認知症サポーターの活動とは？

認知症サポーターは、何か特別な活動を義務付けられていることはありません。街で困っている認知症の方を見かけたら声をかけるなど、その方のできる範囲で活動していただきます。

## どうすれば認知症サポーターになれるの？

認知症サポーターになるためには、「認知症サポーター養成講座」を受講していただきます。

認知症サポーターには、その証として

「オレンジリング」をお渡しします。

この「オレンジリング」が「認知症の人を支援します」

という意味を示す目印となります。



## 講座はどんな内容なの？

認知症の方の介護方法など専門的な知識を学ぶものではなく、認知症についての基本的な知識を学ぶための講座です。

標準テキストや約15分間程度のDVDなどを使って、以下のような内容についての講義を受講します。講座の時間は約90分間程度で構成されます。

- 1) 認知症の基本的な知識
- 2) 認知症の早期発見・相談・治療について
- 3) 認知症予防について
- 4) 認知症サポーターの役割について など

(※ 教材やDVDの用意、講師依頼は事務局などで行います。)



## 講師はどういう人が行うの？

「認知症キャラバン・メイト養成研修」を受講した「キャラバン・メイト」が講師になります。

「キャラバン・メイト」とは、専門の研修を受講し、認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法等を習得した方です。

## 認知症サポーター養成講座を申し込むには？

1) 以下の窓口でお申し込みください。

- ・伊達市役所 高齢福祉課 地域包括ケア推進係
- ・伊達市内の地域包括支援センター
- ・伊達市社会福祉協議会



2) 受講を希望する団体(おおむね5人以上)は、開催場所の手配をしてください。講座でDVD上映を行う場合もありますので、できればDVD上映ができる場所をお願いします。

3) 「開催申込書」に必要事項を記載していただき、窓口へ開催予定日の約45日前までにご提出ください。

(講師の都合により、日程変更が必要な場合もございます。予めご了承ください。)

4) 講師が決まり次第、団体の代表の方へご連絡させていただきます。

(事務局：伊達市役所 高齢福祉課 地域包括ケア推進係 電話 575-1125)